



今日のキーワード 『岸田新総裁』の政策と市場への影響

9月29日に行われた自民党総裁選では岸田文雄氏が勝利しました。これを受け、『岸田新総裁』は今後第100代首相となります。『岸田新総裁』は数十兆円規模の経済対策を打ち出す意向を示しており、金融政策についても2%の物価安定目標を変更する必要はないとの認識を示しています。

ポイント1 岸田氏が自民党総裁選で勝利

- 9月29日に行われた自民党総裁選では岸田文雄氏が勝利しました。『岸田新総裁』は今後第100代首相となります。
- 『岸田新総裁』は苦戦が予想されていた第一回投票でも一位となったことで、議員、党員の双方から事前の予想を上回る支持を集めたと言えます。

ポイント2 数十兆円規模の経済対策実施へ

- 『岸田新総裁』は過去に財政再建に前向きな姿勢を示しており、日銀による金融緩和に対しても出口戦略を意識させるような発言をしたことがあります。こうしたことから、今のところ市場からは必ずしも好感されているとは言えません。
- しかし、直近で『岸田新総裁』は数十兆円規模の経済対策を打ち出す意向を示しており、金融政策についても2%の物価安定目標を変更する必要はないとの認識を示しています。また、財政拡大や金融緩和継続に積極的な、安倍元首相に近い議員の重要ポストでの処遇も取りざたされています。

【『岸田新総裁』の政策面での主張】

〈財政政策〉

数十兆円規模の経済対策。
持続化給付金、家賃支援、休業手当。
看護師、介護士、保育士の賃上げ。
5年間で15兆円の国土強靱化投資。
消費税の10年程度の引き上げ見送り。
プライマリーバランス黒字化目標の先延ばし。
予算の単年度主義見直し。
富裕層の税負担割合の見直し。

〈金融政策〉

2%の物価安定目標を堅持。

〈その他〉

令和版所得倍増計画。
デジタル田園都市国家構想。
新自由主義からの脱却。
企業の四半期開示の見直し。
10兆円規模の大学ファンド設立。
原発の新設には慎重も再稼働は容認。
コロナ検査の無料化拡充。

今後の展開 市場への影響は大きくないと想定

(出所) 各種報道を基に三井住友DSアセットマネジメント作成

- こうしたことから、『岸田新総裁』の勝利が市場に及ぼす影響は大きくないと考えられます。新内閣の顔触れや近く実施される衆院選の動向によっては、日本の政治が市場に影響する可能性があるものの、これらも概ね織り込まれていると判断されます。
- 菅氏の首相退任表明から日本株は海外株対比で上昇してきました。今後は再び日本企業のファンダメンタルズに目が行く展開が想定されます。日本株は企業業績の伸びを背景に今後も上昇を続けると見られます。

ここも
チェック! 2021年9月28日 2021年10月の注目イベント
2021年9月15日 株価の終値とメジャーSQ値の関係を検証

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。